

水俣市過疎地域持続的発展計画（素案）についてのパブリック・コメント

実施結果及び市の考え方について

「水俣市過疎地域持続的発展計画（素案）」について、御意見をお寄せいただきありがとうございました。寄せられました御意見等とこれらに対する市の考え方を下記のとおり掲載いたします。

記

1 募集期間

令和3年7月15日（木）～令和3年7月28日（水）

2 閲覧場所

①市ホームページ②市役所仮庁舎 1階階段横スペース、2階行政資料閲覧コーナー③もやい館2階受付前④総合医療センター⑤市立図書館⑥こどもセンター⑦おれんじ館⑧愛林館⑨湯の鶴温泉保健センター

3 御意見等総数（意見等提出者数）

窓口提出	2件（1人）
郵送	0件（0人）
FAX	0件（0人）
Eメール	0件（0人）
計	2件（1人）

4 御意見等の取り扱い

意見等を踏まえ、素案を修正・追加補足するもの	0件
今後の取組の参考とするもの	2件
上記のどちらでもないもの	0件

1 パブリック・コメント意見等に係る市の考え方

No	ページと項目名	意見等の概要	市の考え方
1	<p>【ページ】 56 ページ</p> <p>【項目名】 第9章 教育の振興 1 現況と問題点 (1) 学校教育</p>	<p>いろいろ記してありますが、何か目玉になるものを一つ特化して推進してはどうでしょうか。</p> <p>全国的に田舎から人口流出の要因のひとつに教育レベル格差があり、水俣も同じではないかと思えます。</p> <p>水俣の学校教育にはこの素晴らしい特徴があるから子供を入れたい、家族ごと転入したいという感じになればよいと思う。</p> <p>私見として、現在取り上げられている学校教育オンライン対応の中小学校全児童へのパソコンやモバイルの供与があると思えます。各家庭で全員購入は難しいと思われる。</p> <p>そして、活用成果を出し、水俣モデルとなればと思えます。お金も必要ですが、優先順位をつけて対応を。少子化対策になると思えます。</p>	<p>水俣市内の小中学校児童・生徒へのパソコン等の供与については、国のGIGAスクール構想により、昨年度末、児童・生徒へ教育用タブレット端末の一人一台配備を完了しました。</p> <p>今年度から全小中学校でタブレット端末を活用した授業を実施しており、教育効果を期待しているところです。</p>
2	<p>【ページ】 66 ページ</p> <p>【項目名】 第12章 再生可能エネルギーの利用促進</p>	<p>再生可能エネルギー＝太陽光発電、風力発電の設置について懸念を提案します。</p> <p>利用の推進は、可能な限り進めるべきかと思えますが、山への設置については規制が必要ではないかと思えます。</p> <p>SDGs 17項目には山の環境保全、海の環境保全、生活環境の保全等あるかと思えます。また、水俣市は山の神と海の神が出会い祝う恋龍祭の考え方もあります。</p> <p>最近見られる山への設置は、SDGs及び水俣市の理念と合致しないものと思えます。</p> <p>対策に記してある助言やサポートではなく、むしろ山への設置は規制条例化すべきと思えます。太陽光は屋根の上、山の上ではなく平地に設置すべきかと思えます。</p>	<p>再生可能エネルギー発電事業施設の山への設置について様々な課題があることは認識しております。</p> <p>再生可能エネルギー発電事業規制条例化についてのご意見につきましては、今後の取組の参考にさせていただきます。</p>